

まつえ 市議会だより

No. 68

2026
6月定例会

MATSUE CITY COUNCIL NEWS LETTER



6月定例会

一般会計補正予算、条例の改正など

P2～4

6月定例会一般質問

22人の議員が質問

P8～13

(シリーズ)

すてきな松江の大人たち



今回は松江市消防本部の救助隊の皆さんです。
「消防業務にかかわる者の使命は市民の生命と身体及び財産を
各種災害から守ること」を基本理念に掲げられ、大規模災害や
救助活動を迅速に行うために、日々の厳しい訓練や火災が発生
させない取り組みなど市民の皆さんを守っていただいています。
この場をお借りしてお礼申し上げます。
「いつもありがとうございます」

議会広報等委員会 委員 石倉 聡之



6月定例会

令和8年6月10日～7月1日

エコグリーン松江基幹的設備改良工事の請負契約締結、物価高騰対策、三菱マヒンドラ農機(株)等についての追加支援、自動運転バス購入費などを審議

今議会は、市長提出議案48件を審議し、すべて原案どおり可決・承認・同意（全会一致42件・賛成多数6件）しました。また、議員提出議案2件、委員会提出議案2件について審議・議決（可決4件）しました。

一般質問には22人の議員が立ち、島根原子力発電所、三菱マヒンドラ農機(株)、物価高騰・資材不足、松江北道路整備、地域未来戦略、(仮称)中尾地区企業団地などについて、市の見解を問いました。

令和8年度松江市一般会計補正予算(第1号) 699万円増

1. 令和8年2月8日の大雪により被災した農業者の復旧支援 699万円
・農業生産施設（ビニールハウス）の復旧を支援

令和8年度松江市一般会計補正予算(第2号) 1億3,691万円増

1. 地域の事業者を支援〈物価高騰対策〉 7,661万円
・商業・サービス業者等が取り組む省エネルギー対策の支援 5,906万円
・製造業者が取り組む省エネルギー対策の支援 480万円
・漁業者が取り組む省エネルギー対策の支援 750万円
・高齢者福祉施設等が取り組む省エネルギー対策の支援 525万円
2. 三菱マヒンドラ農機(株)等の協力企業を追加支援 6,030万円
・協力企業の生産プロセス変革・拡充を支援

審議した議案等

市長提出案件		48件
内 訳	条 例 案 件	9件
	一 般 案 件	14件
	予 算 案 件	3件
	承 認 案 件	3件
	同 意 案 件	19件
議員提出案件		2件
委員会提出案件		2件
合 計		52件

令和8年度松江市交通事業会計補正予算(第1号) (予算組み替え)

1. DX・GXによる持続可能な公共交通の基盤構築 1億1,963万円
・自動運転バス購入費補助金（交通事業会計補給金）



令和8年6月議会
補正予算

条例の改正（主なもの）

松江市税賦課徴収条例の一部改正について

地方税法の改正に伴い、個人市民税及び固定資産税に係る所要の改正を行うもの。

松江市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について

国が定める児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の改正に伴い、本市の基準条例においても同様の改正を行うもの。

出雲かんべの里設置及び管理に関する条例の一部改正について

出雲かんべの里の利用者に、適正かつ応分の負担を求めるため、工芸館利用料金及び民話館入館料の基準額を改定するもの。

議員提出案件の審査結果

件 名		結 果
議員提出議案 第3号	地方財政の充実・強化に関する意見書について	原案可決(賛成多数)
議員提出議案 第4号	原子力発電所立地地域における財源確保と地域振興対策の拡充を求める意見書について	原案可決(賛成多数)

常任委員会報告〈主な審査内容（質問に対する市の答えを掲載しています。）〉

総務委員会…議案12件「原案可決」

(6/19開催)

松江市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

- 災害応急作業等手当については、令和8年2月の大雪の際に市道の倒木撤去や除雪などの対応に対して支給した実績がある。
- 部活動による教員特殊業務手当については、皆美が丘女子高等学校で令和7年度に122万円余りを支給し、改正後の単価を令和7年度実績に照らすと令和8年度は132万円余りの支給が見込まれる。

財産の取得について（小型動力ポンプ付軽積載車）

- 令和8年度中に耐用年数の24年を超える消防団車両は15台ある。
- 小型動力ポンプや艀装に使われる鋼材の値段が高騰しているため購入単価が上がった。
- 消防車両の共同購入について、中核市等へ調査をしたが、行っている事例はなかった。理由としては、消防車両の購入時期や仕様を合わせなければならず、ある程度台数が多いとメリットがないとの回答であった。今後の購入について研究を進めており、なるべく負担が少なく購入できるように努めていきたいと考えている。

教育民生委員会…議案4件「原案可決」

(6/22開催)

松江市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について

- 性犯罪歴の有無の情報確認の手法と管理は、国のシステムで各事業所の登録、個人の登録を行い、戸籍情報等を用いて情報確認していく。

出雲かんべの里設置及び管理に関する条例の一部改正について

- 民話館の利用料金は、公共料金の適正な考え方の視点にたち、原価掛ける受益者負担50パーセントで試算している。減免制度もあるため、できるだけ子どもたちに多く利用してもらえるよう考えていく。

(仮称) 湖北学園グラウンド整備工事の請負変更契約締結について

- 土地のかさ上げの履歴が不明な場合の契約については、状況に応じて、試掘などの調査を検討していく必要があると考えている。

建設環境委員会…議案9件「原案可決」

(6/23現地視察、6/24委員会開催)

松江市営住宅条例の一部改正について

- 井出平住宅の入居者への説明会で移転先の希望をお聞きし、抽選会を行い、移転先を決めていただいた。
- 解体後の敷地の売却について現段階では具体的には決まっていないが、今後検討していく。

エコクリーン松江基幹的設備改良工事の請負契約締結について

- 基幹的設備改良工事により、二酸化炭素を5.7パーセント削減できると試算している。今後15年間、安定した操業を行うために必要な工事である。契約において事業者とリスク分担をして、操業上で問題があれば、事業者にも責任を取らせるという形にしており、市民にも引き続き説明をしていきたい。



新たに生じた土地(所管変更による)の視察〔追子地区〕

令和8年度松江市一般会計補正予算(第1号)

令和7年度松江市一般会計補正予算(第11号)

総務分科会

6/19

《令和8年度一般会計補正》

●質疑のあった項目	①財政調整基金繰入金について
●執行部の答弁	①令和8年2月の農業施設の雪害に対し歳出予算を組んでおり、島根県の補助に対し、松江市が協調して支援するため、財政調整基金を取り崩す。

《令和7年度一般会計補正》

●質疑のあった項目	①寄附金について ほか
	①令和7年度は文化振興基金として3,188万円余り、スポーツ振興基金として1,145万円余り、松江城施設整備基金として2,108万円を受け入れた。

経済分科会

6/23

《令和8年度一般会計補正》

●質疑のあった項目	①農業復旧対策事業について ほか
●執行部の答弁	①補助対象となったビニールハウスの被害は全4件であり、復旧に要する総事業費は見積り段階で約1,050万円である。このうち県と市がそれぞれ3分の1ずつ補助することとし、約699万円を予算計上している。

《令和7年度一般会計補正》

●質疑のあった項目	①アワビ種苗の生産量の減少について ほか
	①当初予算では年間40万個の生産を見込んでいたが、夏場の高水温の影響により約35万5,000個あまりに減少し、約600万円の減収が生じた。

建設環境分科会

6/24

《令和7年度一般会計補正》

●質疑のあった項目	①地球温暖化対策事業費の減額理由について ②鹿島マリーナの使用状況について ほか
●執行部の答弁	①松江市再生可能エネルギー機器等導入促進事業補助金申請件数が、太陽光発電システムは令和6年度は約180件、令和7年度は140件に減少。蓄電池設備も、令和6年度は約180件、令和7年度は約130件に減少したためである。金利等の上昇により太陽光発電システムを設置する住宅が減少した可能性があると考えられる。 ②水域、陸域あわせて252隻停めることができ、うち、193隻が使用されている。当初の使用料見込みよりも増収となったため、その差額を基金に繰り入れる。

令和8年度松江市一般会計補正予算(第2号)、令和8年度松江市交通事業会計補正予算(第1号)

自動運転バスの市民への説明や周知についての質疑に対し、まちづくり部より、「市で動画を作成し、配信するなど情報の周知に努めてきた。開催予定の試乗会について、昨年度は7日間で約200名に参加いただいたが、今年度はもう少し長期的に車両を見て、乗っていただき、市民に安全性を確かめていただきたいと考えている。」との答弁がありました。



島根原子力発電所2号機 第18回運転サイクルにおける運転上の制限の逸脱及び復帰について

運転上の制限を逸脱した内容について、中国電力より「1つの燃料支持金具において、通水穴の寸法が設計と異なることを確認した。このことにより、最小限界出力比という指標が保安規定に定める運転上の制限値よりも低く、運転上の制限を逸脱した期間が存在していたことが判明した。最小限界出力比が運転上の制限を満足していなくても、直ちに燃料が損傷することではなく、これまでの運転において燃料破損は確認されておらず、プラントの安全性に影響を及ぼすものではない」との説明がありました。

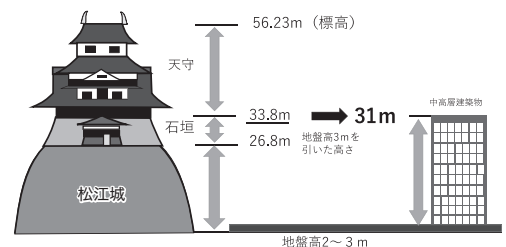
質疑において主なものとして、誤って取り付けてからの30年間、検査対象になっていなかったが、経年劣化や耐用年数はどうかとの質疑に対し、中国電力から「この燃料支持金具自体が劣化するような部材ではない。結果として燃料への影響は無かったが、余裕を含めた保安規定を満足して運転管理することが電気事業者の使命であり、これを満足していない状態で原子炉を運転したことについて非常に責任を感じている。しっかり再発防止を図っていきたい。」との答弁がありました。

市街地整備対策特別委員会

景観基準の見直しについて

まちづくり部より、「松江城周辺の景観形成基準の見直しについて、専門部会等で審議が行われている。松江城周辺の建物の高さ基準の案については事務局から31メートルを提案し、今後も専門委員会並びに景観審議会等で審議していく。」等の説明がありました。委員より、31メートル以上の既存不適格施設への対応についての質疑に対し、「既存不適格となり得る19棟の建物について、今後建て替えの際の取り扱いの緩和策を考慮していく必要があり、検討していきたいと考えている。」との答弁がありました。

松江城周辺の建物の高さ制限の見直し(高さ基準)【案】



松江駅前再開発について

まちづくり部より、「松江駅前デザイン会議で出た2つのデザイン案の両方に共通する4項目について、実現可能性の調査検討を進めており、今後実務者レベルの連絡調整会議を立ち上げ、議論をしたいと考えている。」と説明がありました。委員より、協議体設置のスケジュールと議員の意見聴取についての質疑に対し、「夏ごろには会議を立ち上げたい。また、連絡調整会議の前に、特別委員会の議員にも情報共有を行い、各会派での議論を経て、議会の意見として提供いただいたものを連絡調整会議の中で議論していく。」との答弁がありました。

境港出雲道路整備促進松江市議会議員連盟研修会

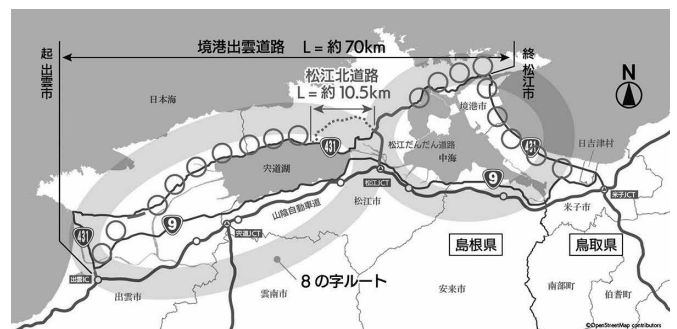
境港出雲道路について 松江北道路について

島根県土木部道路建設課・高速道路推進課、島根県松江市土木整備事務所の担当者より、現状などについて説明を受けました。

境港出雲道路は、出雲市と松江市美保関町を結ぶ延長約70kmの高規格道路であり、山陰道などとともに中海・宍道湖圏域の「8の字ネットワーク」を形成するものです。その一部となる松江北道路は現在事業中であり、すでに供用中の松江だんだん道路とともに松江市街地の外環状道路を形成し、市街地の渋滞緩和、災害時の代替路の確保、山陰道へのアクセス向上、地域振興や防災機能強化を目指しています。

松江北道路は「原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法」における計画道路にあたり、補助率も50%から55%とかさ上げ措置があります。また残りの45%に対しても100%起債充当、70%交付税措置される特例措置もあり、地方負担は事業費全体の13.5%になります。さらに「後進地域特例法」により、実質的な島根県の負担はほぼありません。

だんだん道路もこの有利な財源措置を使って完成しましたが、松江北道路も早急に完成に向かうよう、議会としても関係自治体とも協力し、県や国に働きかけていきます。



令和8年6月定例会の議員別表決結果

賛否の分かれたもの

議案等番号	案 件 名	委員会の 審査結果	誠政松江						
			わたなべ 良平	岩 田 幸 子	長 谷 川 浩 司	佐 藤 和 彦	小 澤 一 竜	三 島 明	原 田 守
市長提出議案									
議 第 73 号	松江市税賦課徴収条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議 第 74 号	松江市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議 第 75 号	松江市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び松江市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議 第 76 号	出雲かんべの里設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議 第 94 号	令和8年度松江市一般会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議 第 95 号	令和8年度松江市交通事業会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案									
議員提出議案第3号	地方財政の充実・強化に関する意見書について	委員会付託省略	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第4号	原子力発電所立地地域における財源確保と地域振興対策の拡充を求める意見書について	委員会付託省略	○	○	○	○	○	○	○

全会一致で可決・承認・同意したもの

議案番号	案 件 名
議 第 70 号	松江市監査委員条例等の一部改正について
議 第 71 号	松江市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
議 第 72 号	松江市ガス事業譲渡先選定委員会条例の廃止について
議 第 77 号	松江市営住宅条例の一部改正について
議 第 78 号	（仮称）湖北学園グラウンド整備工事の請負変更契約締結について
議 第 79 号	エコクリーン松江基幹的設備改良工事の請負契約締結について
議 第 80 号	市道八幡大井線中海大橋補修耐震化工事（第2期）の請負変更契約締結について
議 第 81 号	財産の取得について（消防車両）
議 第 82 号	財産の取得について（災害対応特殊救急自動車）
議 第 83 号	財産の取得について（災害対応特殊消防ポンプ自動車）
議 第 84 号	財産の取得について（小型動力ポンプ付水槽車）
議 第 85 号	字の区域の廃止について
議 第 86 号	新たに生じた土地の確認について
議 第 87 号	町及び字の区域の変更について
議 第 88 号	新たに生じた土地の確認について
議 第 89 号	町及び字の区域の変更について
議 第 90 号	市道路線の廃止について
議 第 91 号	市道路線の認定について
議 第 92 号	令和8年度松江市一般会計補正予算（第1号）
議 第 93 号	松江市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
承認 第 3 号	専決処分の報告について（松江市税賦課徴収条例等の一部改正について）
承認 第 4 号	専決処分の報告について（松江市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部改正について）
承認 第 5 号	専決処分の報告について（令和7年度松江市一般会計補正予算（第11号））



○：賛成 ●：反対 議：議長 除：除斥 空欄：欠席、不在等

賛 否 状 況																								議決結果			
誠政松江				志翔の会						民主ネットワーク				公明クラブ				日本共産党 松江市議団			地方財政 勉強会						
細木 明美	米田 ときこ	柳原 治	野々内 誠	森脇 勇人	中村 ひかり	村松 りえ	岩本 雅之	川島 光雅	石倉 徳章	石倉 茂美	石倉 聡之	山根 宏	森本 秀歳	津森 良治	吉岡 麻美	佐々田 慎吾	海徳 邦彦	太田 哲	樋野 伸一	佐野 みどり	たちばな ふみ	舟木 一真	錦織 伸行				
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	原案可決			
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	原案可決			
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	原案可決			
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	原案可決			
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	原案可決			
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	原案可決			
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	原案可決			
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	原案可決			
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	原案可決			

※議員の賛否の状況は、委員会の審査結果に対する賛否となります。
※委員会付託を省略した議案は、原案に対する賛否となります。

議案番号	案 件 名
同意 第 8 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 9 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 10 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 11 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 12 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 13 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 14 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 15 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 16 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 17 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 18 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 19 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 20 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 21 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 22 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 23 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 24 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 25 号	松江市農業委員会の委員任命について
同意 第 26 号	松江市農業委員会の委員任命について

委員会提出議案

議案番号	案 件 名
委員会提出議案第3号	松江市議会委員会条例の一部改正について
委員会提出議案第4号	松江市議会会議規則の一部改正について

6月定例会 一般質問

市政のここが聞きたい 22人の議員が質問

6月定例会では、6月16日、17日、18日の3日間にわたり22人が一般質問を行いました。

紙面の限りがあるため質問した議員本人が通告した項目の中から一つを選び、要旨をまとめたものを掲載しています。なお、写真右のQRコードを読み取っていただくと当日の映像をご覧いただけます。



やなぎはら おさむ
柳原 治
(誠政松江)



- 中尾地区企業団地（仮称）の整備およびGX戦略の推進について
- 松江北道路について
- 島根原子力発電所について
- ご当地ナンバーについて

会派代表質問

質問 将来への位置付けとまちの姿について

中尾地区企業団地を本市の将来にどのような意味を持つ事業として位置付け、これを通じて松江市をどのようなまちにしていきたいと考えているか、決意を伺う。

未来を切り拓く、

回答 戦略的で象徴的な拠点にしたい

産業用地の整備という意義にとどまらず、松江市の未来を切り拓く戦略的で象徴的な拠点にしたいと考えており、若い世代の流出と人口減少を防ぐため、中尾地区企業団地を若者が挑戦・活躍できる場とすることで、「夢を実現できるまち」を創造していく。

本団地は「デジタル」や「脱炭素」を軸に、研究開発型データセンターなどを誘致し、多様な人材を惹きつける魅力的な働く場を目指す。さらに産学官金が連携して新技術の開発・社会実装を積み重ね、起業・創業に波及させ、雇用と投資を生む強固な産業基盤の確立を図る。



なかむら ひかり
中村 ひかり
(志翔の会)



- 中東情勢等の影響について
- 入札の不調、不落対策について
- 松江北道路について
- 松江市空家等対策計画について
- 磐越道バス事故を受けて

会派代表質問

質問 計画の策定にあたり市長の所見を

空き家の流通促進のため、しっかりと検証いただきたいが、第3次松江市空家等対策計画の策定にあたり市長の所見を伺う。

回答 ニーズに合った実効性の高い施策を創出する

現計画の詳細な検証に加えて、市民向けアンケートや自治会との意見交換を実施する。また、空家所有者を対象としたアンケートを初めて実施し、所有者の生の声を確認したい。

これらの結果を踏まえ、ニーズに合った実効性の高い施策を創出するとともに、空家法改正により、管理不全空家についても指導が可能となったことを受けて、それらも盛り込む形で第3次計画の策定を進める。



もりもと ひでとし
森本 秀歳
(民主ネットワーク)



- 三菱マヒンドラ農機事業撤退の対応
- 公民連携でのチャレンジによる課題解決

会派代表質問

質問 工場跡地の今後について進展はあるか伺う

三菱マヒンドラ農機の工場跡地活用について、三菱重工業と情報連携しながら模索していくとのことだが、今後進展は見込めるのか。町内企業から移転の要望があった場合、交渉できるのか。姉妹都市である大口町に所在する大手メーカーの誘致はできないか。

回答 今後も三菱重工業へ働き掛けていく

現時点において具体的なプロセスは示されておらず、先方において検討中と伺っている。先般、直接協議を行うチャンネルの特定と跡地活用検討プロセスの提示を要請した。今後も三菱重工業へ働き掛けていく。跡地へ移転したいという町内企業の声は伺っていないが、希望する企業が出てくれば先方と協議することは可能であると考えている。三菱重工業の意向を確認し、将来的に大口町の企業に進出を促すことも一案と考えている。



おおた さとし
太田 哲
(公明クラブ)



- 物価高騰対策及び景気
- 観光振興とふるさと住民登録制度
- 三菱マヒンドラ農機(株)支援
- 自主防災

会派代表質問

大型連休の観光地の入り込み客数及び

質問 ふるさと住民登録制度の取り組みは

全国的に連続テレビ小説「ばけげん」を通して松江市のPRとなった。大型連休の観光地の入り込み客数を伺う。松江市や小泉八雲のファンになっていただき、ふるさと住民登録につなげる仕組みが必要だが、見解を伺う。

前年同期比27%の大幅増となった。

回答 制度は先行自治体を参考に検討する

大型連休期間の入り込み客数調査によると、松江城天守ほか6つの主要観光施設は延べ11万9,696人であり、前年同期と比べ27%の大幅増になった。特に小泉八雲記念館は前年同期比で158%増の1万3,322人、小泉八雲旧居は329%増の1万1,986人と顕著な増加がみられた。ふるさと住民登録制度は来年度からの本格運用が予定されており、国の制度設計の内容や出雲市など先行自治体の取り組み状況を参考に検討を図っていく。



たちばな ふみ
(共産党市議員)



- 日本国憲法守りいかす政治を
- 物価高騰・物資不足・戦争の影響から市民まもる
- 歳を重ねるほど楽しい松江～くらしの実態から
- いのちを守る熱中症対策を
- 危険な島根原発稼働ゆるされない

会派代表質問

質問 憲法の擁護義務をどう考えるか

今国会では、首相はじめ与党中心に憲法改正をとの議論がある。法律はもっぱら国民に義務を課し、憲法は国民の基本的人権を守るために、国会や政府など為政者に「タガ」をはめるところにその本質があるとされている。憲法とはどのようなものか。市長は憲法を守り生かす政治を行う姿勢が求められると考えるがどうか。

回答 市長として憲法尊重、擁護は当然

日本国憲法は我が国の最高法規であり国民主権、基本的人権の尊重、平和主義という基本原則のもと国家の在り方を定める規範。市長としてこの憲法を尊重し擁護することは当然と考える。憲法改正は一般の法律に比べ慎重な改正手続きが定められており、国会で適切に議論されるべき。



おざわ いちりゅう
小澤 一竜
(誠政松江)



- 重点支援地方交付金について
- 地域未来戦略について
- アナログ規制の見直しについて
- 新幹線整備に向けて

質問 アナログ規制の見直しが一層必要と考えるがいかがか

国において、目視・実地監査・定期検査・書面掲示・常駐・対面講習・往訪問覧など約1万項目のアナログ規制の見直しが2026年2月時点で98%完了しているが、課題は各自治体の条例に残るアナログ規制の見直しである。行政、市民、民間事業者にとって、様々な業務効率の改善、生産性の向上、人手不足対策が図られると考え、一層の見直しが必要と考えるがいかがか。

回答 人口減少、労働力不足が顕著な地方こそ、最適化を図ることが重要

人口減少、労働力不足が顕著な地方でこそ、デジタル技術の活用により業務の効率化を推進し、市民サービスの質の向上と行政運営の最適化を図っていくことが重要と考えている。こうしたデジタル化を推進する上で、アナログ規制が障壁となる場合には、見直しを図っていく。



いしくら のりふみ
石倉 徳章
(志翔の会)



- 人口減少の状況と「賢く縮む」政策について
- 企業団地づくり事業と若者の「ふるさと回帰」について

若者、若い女性の県外流出を抑制する

質問 検討策はいかに

令和7年度の国勢調査の速報によると、全国で300万人もの大幅な人口減少である（令和2年との比）。松江市でも1万人余りの減であり、10年後には人口が17万人台になると想定される。主因をいかに捉えているか。特に、若者、若い女性の県外流出防止対策はいかがか。

小中学生のふるさと学習や最先端企業誘致

回答 で若者の就業機会創出に力を入れる

人口減少は自然減の拡大が主因と捉えている。若者対策では、小中学生のしじみ漁体験や松江城授業、松江で働き暮らす将来像が描けるようなふるさと学習に力を入れている。また、現在検討中のGX産業団地による最先端企業誘致などによる就業機会の創出にも努めている。

若者の人口流出は重要な課題として認識しており、移住フェアへの参加、関係人口の拡大に取り組んでいる。



かいとく くにひこ
海徳 邦彦
(公明クラブ)



- 道路空洞化調査について
- 止水板設置補助金創設について
- 介護認定審査等のDX化について
- 松江市立病院のリンパ浮腫外来の体制強化について

質問 保険適用とし、リンパ浮腫複合的治療料をとることについての考えを伺う

リンパ浮腫について、松江市立病院は、現在、自由診療で対応されていると聞くと、保険適用とし、リンパ浮腫複合的治療料をとることについて、どのような考えか伺う。

回答 令和9年度をめどに保険診療への切替えを計画している

リンパ浮腫複合的治療の保険適用については、今年度、施設基準の一つである複合的治療に係る医師の研修を修了し、来年度をめどに保険診療への切替えを計画している。これにより、患者の経済的な負担の軽減につながるものと考えている。





やまね ひろし
山根 宏
(民主ネットワーク)



● **おまっちょお買物券の利用店舗登録状況**

- 水道料金改定の説明
- 松江水郷祭のチケット売行き
- ホルムズ海峡封鎖関連

質問 利用店舗の登録状況を伺う

登録状況を見て、どの業種が多いなど特徴があれば伺う。

6月11日時点で715店舗に

回答 加盟いただいている

加盟店の募集は、委託事業者と連携し、食料品や日用品の取扱店舗に限らず、飲食店や宿泊施設などについても幅広く募集を行った。

業種別では、スーパーマーケットやドラッグストアなどの小売業が361店舗と最も多く、次いでレストランや居酒屋などの飲食店が203店舗、ホテル・旅館が27店舗、理容・美容室が15店舗などとなっている。

同様の事業を実施している同規模人口の自治体では、松本市では767店舗、出雲市では613店舗となっており、本市においても同程度の店舗数で、想定していた程度の登録数に達していると認識している。



さの みどり
佐野 みどり
(共産党市議団)



● **高すぎる国民健康保険料の引き下げについて**

- 水道料金値上げは中止を
- 看護師不足解消に向けて

国民健康保険基金を活用して、

質問 高すぎる国保料を引き下げろ

異常な物価高の中、命や健康を守る国保がその負担の多さゆえに逆に生活を苦しめている。市は、12億円の国保基金を活用して国保料を下げるべき。本来、収入のない子どもの均等割は廃止すべきだが、現在行われている子どもの均等割補助を未就学児から18歳までに拡大し、負担軽減を求める。また、国保料滞納者に対し、無理な差押えはすべきではない。見解を伺う。

回答 基金の取り崩しには慎重な姿勢で臨む

基金は医療費の急激な増加や不測の事態に備えて積み立てている。安定した国保運営のため基金の取り崩しには慎重な姿勢で臨む必要がある。子どもの均等割軽減対象は、国の制度で来年度より高校年代まで引き上げられ、市が国の制度を超えて独自の減免を行うことは適切でない。差押えに関しては丁寧な対応を行う。



ふな き かず ま
舟木 一真
(地方財政勉強会)



● **島根原子力発電所プルサーマル計画について**

- 公立幼稚園の再編について
- 不登校児童生徒の学校給食について

現状を的確に把握し、必要な対応を

質問 行うため専門職員を配置してはどうか

平時のみならず、有事の際に想定されるあらゆるリスクについて検証し、安全性向上に努めるためにも、松江市において、専門的知見に基づき、現状を的確に把握し、必要な対応を行うため、物理学や化学に精通した専門職員を配置する必要があると考えるが見解を伺う。

専門的知見を有する人材の確保と育成は

回答 重要な課題であると認識している

平成18年度から25年度までの間、原子力安全・保安院の職員を原子力専門官として招聘し、本市職員への知識や経験の継承を図り、原子力行政の充実に努めてきた。現在の原子力規制庁へも職員を派遣しており、各種研修の受講など必要な知見の習得に努めている。市民の皆様の安心と安全を確保する観点から、原子力規制庁への派遣を継続して、原子力行政の充実強化を図っていきたい。



は せ が わ こう じ
長谷川 浩司
(誠政松江)



● **松江市のスポーツ振興について**

- 宿泊税について
- 入湯税の徴収状況と活用計画について
- 地域DMOの現状について
- 観光プラットフォーム構想の進捗について

市長杯のような表彰制度を導入しては

質問 いかがか

令和12年開催予定の「島根かみあり国スポ・全スポ」に限らず、全国規模で活躍する選手を育成するために日々頑張っておられる松江スポーツ協会加盟の団体に対し、市長杯のような表彰制度の導入を検討してはいかがか。

松江スポーツ協会加盟競技団体が主催する

回答 大会に本年から創設したい

松江市市長杯の創設については、4年後に「島根かみあり国スポ・全スポ」の開催が控えている中で、各競技団体が全国レベルの大会で活躍できる選手を育成する機運を醸成し、競技力向上を導くために効果的ではないかと考える。市長が会長を務める松江スポーツ協会の加盟競技団体が主催する大会に、市長杯を創設することについて関係団体と協議している。調整が整い次第、可能であれば本年の大会から創設したい。



いしくら さとし
石倉 聡之
(民主ネットワーク)



- 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制について
- 消防団員の環境整備について

消防団活動に対する予算措置の現状と

質問 今後の支援拡充について伺う

消防団との意見交換会では、分団活動に必要な予算が十分ではないとの意見もあった。消防団活動に対する予算措置の現状と、今後の支援拡充について伺う。

消防団の意見も伺いながら、

回答 より良い活動のために必要な支援を行う

消防団活動に必要な活動服や革手袋などの被服の貸与、消防機車、小型動力ポンプの維持管理に必要な蛍光灯やオイル等の物品について予算化し現物支給を行っている。

引き続き、消防団の意見も伺いながら、より良い消防団活動のために必要な支援を行っていく。



ささだ しんご
佐々田 慎吾
(公明クラブ)



- 地域書店と図書館・学校・地域が連携した読書環境の充実について
- 障がいのある方をはじめとする当事者の声を生かした市民参加の推進について
- 男性へのHPVワクチン接種について

「男性へのHPVワクチンの定期接種化」の

質問 議論について、本市の考えを伺う

男女共に健康を守るという観点からも、HPV感染症の予防は女性だけでなく男性も含めて取り組むべき課題として国で議論が進んでいる。この国での「男性へのHPVワクチンの定期接種化」の議論について、本市の考えを伺う。

女性だけではなく、

回答 男女双方に関わる問題と認識している

HPV（ヒトパピローマウイルス）は、男女双方に感染するウイルスである。女性だけではなく、男女双方に関わる問題と認識している。男性への定期接種化については国で検討が進められている。本市も国の動向を注視して適切に対応していく。



さとう かずひこ
佐藤 和彦
(誠政松江)



- 小中学生に対する体験授業について
- プラスチック製容器包装のリサイクルについて
- たき火の際の消防署への届け出について

小中学生の体験事業の安全性への配慮に

質問 について伺う

しじみ漁師と行く体験事業の内容と、乗船定員数や中止の判断基準、保険等について伺う。

しじみ漁師と行く体験事業は

回答 安全に十分配慮した体制で実施している

松江市の伝統産業であるしじみ漁や、その漁場である宍道湖の自然環境への理解を深め、松江に対する愛着と誇りを醸成し、自ら学ぶ意欲を高めることを目的に実施。船の定員は小型船舶操縦免許を保有する船長と、児童6名、教員もしくは学校支援ボランティアの計8名。中止の判断は学校と宍道湖漁業協同組合の相談で前日もしくは当日朝に決定。万が一の場合は日本スポーツ振興センターの保険が適用される。ライフジャケットの着用、救助船の随伴、緊急時の連絡体制の確認など安全に十分配慮した体制で実施している。



むらまつ りえ
村松 りえ
(志翔の会)



- 日本版ライドシェア導入後の状況
- 松江カントリークラブ跡地のメガソーラー建設に伴う住民説明会の進捗状況
- 子ども子育て関連事業

新制度のこども誰でも通園制度と

質問 従来の一時預かり事業との違いなどを伺う

子ども・子育て支援金を原資に4月から実施されたこども誰でも通園制度の利用対象者数、従来からある一時預かり事業との違い、月平均利用者数を伺う。

こども誰でも通園制度は

回答 月10時間まで利用することができる

こども誰でも通園制度は月10時間まで利用することができ、こどもが家庭と異なる経験を得ることを目的とした制度である。利用対象者数は今年4月1日時点でおおよそ620人。

こども誰でも通園制度の4月、5月の利用者数はそれぞれ2人。一時預かり事業は、令和7年度の利用者数が月平均47人である。



わたなべ 良平
(誠政松江)



- 医療的ケア児及びその家族に対する支援について
- IT人材の育成について

医療的ケア児の家族のための

質問 レスパイトケア事業の拡大について伺う

松江市のレスパイト事業の対象に「医療的ケア児」を含めるための課題があれば伺う。また家族のレスパイトのための医療的ケア児への訪問看護事業に関して、訪問看護事業所に委託する考えはあるか伺う。

医療的ケア児の状況やニーズを

回答 把握するところから始めたい

医療的ケアに対応可能な資格をもつ介護人の確保に課題がある。現時点では松江市の全体の医療的ケア児の人数を把握していないため、医療的ケア児及びその家族への支援については、まずは医療的ケア児の人数、各家庭の状況やニーズを把握するところから始めたい。



よしおか あさみ
吉岡 麻美
(公明クラブ)



- 骨粗しょう症受診率向上と「松江版」支援体制の構築について
- 「松江に住めば英語が話せる」誰一人取り残さない実践的英語教育の推進について

将来の健康を左右する1次予防と、

質問 現役世代へのアプローチについて

将来の健康を左右する1次予防として、栄養摂取の重要性を伝えることは極めて重要と言えるため、学校と家庭をつなぐ身近な情報発信の場を有効活用してはどうか。こどもの健康づくりをきっかけに、親子一体型の啓発が可能になるのではないかと考える。また、SNSや職場と連携した情報発信を強化し、幅広い女性層を巻き込む連携体制について見解を伺う。

学校、地域、職域と連携し骨粗しょう症

回答 予防の取り組みを推進する際の参考にする

こどもの骨量を増やす1次予防と、親が自分自身の骨の状態を知る2次予防を一体的に進めるという提案について大変有効な視点と受け止めている。今後、学校、地域、職域と連携して、骨粗しょう症予防の取り組みを推進する際の参考にする。



みしま あきら
三島 明
(誠政松江)



- 辺野古沖事故について
- 自動運転バスについて
- 松江城天守大規模修理について

質問 市民の参加意識を高めるための取り組みは

松江城は市民共有の財産。松江城を守るということは、松江の文化、伝統、歴史を受け継いでいくことであり、これまでもこれからも市民の皆様こそが文化伝統の担い手。松江城大改修への市民の参加意識を高めるためにどのような取り組みを検討しているのか。

回答 募金への協力の呼びかけなどを実施

令和の大修理は約70年ぶりの大事業。これを契機に市民の皆様に変更して国宝松江城天守の保存について関心をもっていただくことを期待する。その一環として募金への協力を呼びかけ、その際使用する募金箱には市内の小学生から募集した国宝松江城天守の絵を掲示する予定。

修理期間中には現地を見学できる機会を設け、修理の進捗状況を随時発信したり、修理期間中も天守に登ることができるよう工夫し、修理に関する解説パネルの展示や、映像を場内で流したりすることを検討している。



にしおおり のぶゆき
錦織 伸行
(地方財政勉強会)



- 町内会・自治会のあり方と将来像について
- 松江市立病院の研修医の確保について
- 小泉八雲、松江城、堀川遊覧を中心とした観光戦略について

質問 市職員の自治会加入率について伺う

松江市民の町内会加入率と松江市職員の加入率を伺う。

回答 定期的にアンケートを取っている

本年4月末現在、松江市民の町内会・自治会加入率は53.6%。過去5年間で毎年1ポイント程度低下している。また、市職員に関しては年一回の職員アンケートで確認している。加入率は67%で、前年より4ポイント落ちている。なお、アンケート回答率は64.1%であった。





いわた さちこ
岩田 幸子
 (誠政松江)



●除雪について

- 松江市のはたちの集いについて
- 小中学校の修繕について
- 学校体育館へのエアコン設置について



ひの しんいち
樋野 伸一
 (共産党市議団)



- 生活困難世帯の医療について
- 介護崩壊を止めるために
- 島根原発問題について

松江市は来シーズンの除雪体制を 質問 どのように改善されるのか

委託業者だけでなく地域協力型除雪の仕組み作り、雪が降る前の竹林の処理や、県と市の連携など、今後の松江市の対応・システムに改善点があるのではないかと。

関係者と調整を行い、 回答 体制強化に向けて取り組む

現場の課題やニーズを把握し、新たなオペレーターの確保・育成や、GPSを使った除雪状況の見える化を行う考えである。また、除雪の際の倒竹木処理の迅速化を目指して、松江緑化建設業協会と調整を行っている。歩道除雪についても松江管工事業協同組合に協力を要請しており、具体的な手法や路線について打ち合わせを予定している。現在、県との間で協議を進めており、この秋までには新たな除雪計画を作成し、市民の皆様にも周知する予定。

質問 プルサーマル計画は中止すべき

福島第一原発事故後、双葉町では15年経過した今も元の暮らしを取り戻せない人が多数おられる。プルサーマル発電に関しては、2009年の中国電力による説明会に社員やグループ企業の関係者が多数参加していたことが明らかになった。説明会の公平性が損なわれたことや、その後の不祥事、トラブル、さらにプルサーマル発電によって発生する使用済みMOX燃料の処理方法が確立されていないことなどの問題を考えれば、プルサーマル発電は中止にすべきと考えるが、いかがか。

中国電力が市民に丁寧に説明する 回答 プロセスが不可欠

国は、使用済みMOX燃料の再処理について2030年代後半の技術確立を目途としている。プルサーマル発電の実施に当たっては、中国電力から市民の皆様にも丁寧に説明するプロセスが不可欠だと認識している。

9月定例会日程

※㊦は予算委員会、㊧は決算特別委員会

月	日	曜日	会 議 名
9	2	水	本会議（会期の決定、提案説明、決算特別委員会設置） 決算特別委員会（正副委員長互選）
9	8	火	本会議（一般質問）
9	9	水	本会議（一般質問）
9	10	木	本会議（一般質問、議案質疑、委員会付託）
9	14	月	決算特別委員会（質疑、分科会分担・委託）
9	15	火	総務委員会・㊦総務分科会・㊧総務分科会 教育民生委員会・㊦教育民生分科会・㊧教育民生分科会
9	16	水	総務委員会・㊦総務分科会・㊧総務分科会 教育民生委員会・㊦教育民生分科会・㊧教育民生分科会 建設環境委員会現地視察
9	17	木	経済委員会・㊦経済分科会・㊧経済分科会 建設環境委員会・㊦建設環境分科会・㊧建設環境分科会
9	18	金	経済委員会・㊦経済分科会・㊧経済分科会 建設環境委員会・㊦建設環境分科会・㊧建設環境分科会
9	28	月	決算特別委員会（分科会長報告・質疑、討論、採決） 予算委員会（分科会長報告・質疑、討論、採決）
10	1	木	本会議（委員長報告・質疑、討論、採決）

録画配信のお知らせ

令和8年6月定例会から委員会の録画配信を開始しました。

委員会終了後一週間から10日程度で順次配信します。配信期間は2年間です。

視聴できる映像

松江市議会の下記の会議の映像を視聴いただくことができます。

- ・本会議（一般質問）
- ・常任委員会
- ・特別委員会



■松江市消防団（13名）

消防団長、副団長、方面団長と「松江市消防団充実強化計画」や消防団の課題・現状について意見交換を行いました。

～消防団の団員確保の状況や活動予算等について～

（主な意見）

- 団員の確保及び組織の在り方、設備や装備品、平時の活動について3つのチームを設け、基本方針を策定し対応できるよう取り組んでいる。
- 分団長以上にIP無線機を配備してもらっているが、班長以上にも配備してほしいとの要望がある。
- 大雪の際に狭路で緊急車両が通行できるようにしたり、消火栓の除雪を行った分団があることから、除雪機を地域事情に応じて配備してほしい。
- 町内会・自治会連合会の役員会に毎年1回出向き、消防団の活動報告とあわせて団員の確保についてお願いをしている。
- 消防団の後援会組織（消防後援会や消防協会）の有無は地域によって差異がある。消防団の自助努力としては、消防団応援自動販売機を職場などに設置している。
- 災害時に出動命令を出すときの心構えとして、出動命令を出した団員を無事に帰すことが務めだと考えており、これまで基本姿勢として貫いている。



■松江市民生児童委員協議会連合会（8名）

連合会の29公民館区の内、八雲・秋鹿・法吉・忌部・朝酌・宍道・乃木・朝日の各地区の民生児童委員の皆さんと意見交換を行いました。

～地域の高齢者（独居・高齢者世帯）支援の現状と課題について～

（主な意見）

- 民生委員のなり手不足に対して「民生委員協力員」制度を令和7年4月から発足した。現在6地区11名で試行中。
- 市長と連合会長の連名で、民生委員が勤務する企業へ配慮を依頼する文書を発行してほしい。
- 買い物や通院に困る人がいる。買い物バスなどの拡充、送迎ボランティア団体の増加・育成をお願いしたい。
- 自治会加入率が5割以下で地域のつながりが希薄。独居など見守り対象者が増えている。
- 自治会未加入者が支援対象から外れる傾向。
- 「おねがい会員・まかせて会員」のシステムで、民生委員が対象者を発掘し、任せて会員を確保する。
- マンション入居者は自治会未加入傾向。独居の高齢男性は、訪問しても応じにくい。
- 機関紙での啓発活動を行い、保護司や松江市青少年育成連絡協議会などと連携している。



経済委員会

5/29(金)

「松江旅館ホテル組合」「玉造温泉旅館協同組合」「美保関旅館組合」(代表者等3名)

島根フィルムコミッションネットワーク会議(2名)、松江フィルムコミッション協議会(2名)

市内の3つの旅館組合、県と市のフィルムコミッション(映画やテレビドラマ、CMなどのロケーション撮影の誘致や実際の撮影を円滑に進めるための支援をする非営利、公的な団体)の方々と意見交換を行いました。

～旅館組合の現状や意見について～

(主な意見)

- 松江市では「ばけばけ」をアフターばけばけとして継続して活用している。「日本の本物がある」というメッセージを通したプロモーションは、松江市の観光戦略において極めて重要だと考える。
- まちのインバウンド受け入れが慣れておらず、対応策として英語表記の看板設置なども考えられるが、まちの雰囲気損なわないよう、慎重に進める必要がある。
- 4月に松江観光協会のCOO(最高執行責任者)が決定し、組織改革を本格化させている。実態に基づくデータ分析を強化し、架空の数字ではなく正確な来訪者数・消費額を把握することにより、250万人の宿泊者目標達成に向けた政策立案の精度が向上する。

～フィルムコミッションの現状や意見について～

(主な意見)

- 「ばけばけ」や「VIVANT」など、大型映像作品の島根ロケが連続して実施されている。ロケ受け入れを通じて、ロケ誘致・製作支援に関するノウハウが着実に蓄積されている。



建設環境委員会

6/1(月)

【生活環境保全推進員(ブロック代表者4名)】

生活環境保全推進員は、市民の環境保全意識の高揚と実践活動を推進するために、各公民館と自治会連合会より推薦され、市などが実施する環境事業、地域での学習活動や奉仕活動への参加など環境保全活動の推進役として活躍されています。日頃の活動内容や取り組む中での現状や課題について意見交換を行いました。

～松江市の環境保全について～

(主な意見)

- リサイクルステーションを管理する中で、汚いところほどごみが捨てられると感じている。きれいな環境をつくってもらうことが、まずきれいにできる最良の方法だと思う。
- 自治会長は毎年替わるが、自治会内での共有や報告をお願いし、リサイクルステーションのごみの分別等について一緒になって長年取り組んでいる。ある程度継続して成果が出ていると感じている。
- 緑山公園は名所なので木を伐採し、市内が眺められるような観光地にしてみたい。
- 道路と歩道の間の排水溝周りは、車通りもあり危険で除草作業ができないため、市に除草作業をお願いしたい。
- 沿岸部地域のリサイクルステーションでは、海岸漂着ごみや釣り人等による地域外からのごみの持込みに困っていると聞いた。
- 半島部や中山間地、ブロック別でも環境によって課題が違ふ。



議長の公務

拡大版

紙面の都合上、少ししかご紹介できていない議長の公務について、今回は拡大版でお届けいたします（このほかにも多数）。会議やイベントへの出席のほか、要望活動も積極的に行っています。



新庁舎オープニングセレモニーでのあいさつ



消防操法大会にて激励のあいさつ



企画展を見学する野々内議長

5月

5/12(火):第15回全国原子力発電所立地議会サミット
第2回実行委員会

5/14(木):全国自治体病院経営都市議会協議会
第54回定期総会

5/16(土):新庁舎オープニングセレモニー

5/20(水):21世紀出雲空港整備利用促進協議会
令和8年度総会

5/21(木):防衛省全国情報施設協議会役員会

5/25(月):出雲・美保関間幹線道路整備促進期成同盟会
総会

5/27(水):全国市議会議長会第102回定期総会・
社会文教委員会

6月

6/ 7(日):第10回松江市消防操法大会

6/ 9(火):松江市シルバー人材センター総会

7月

7/ 6(月):境港出雲道路(松江北道路)建設促進期成同盟会
松江国道事務所要望

7/ 8(水):境港出雲道路(松江北道路)建設促進期成同盟会
中国地方整備局要望

7/17(金):松江歴史館企画展オープニング式典

7/22(水):境港出雲道路(松江北道路)建設促進期成同盟会
夏季中央要望

7/23(木):全国原子力発電所立地市町村議会議長会
役員会・総会

編集後記

6月定例会では、長引く物価高への対策をはじめ、多くの市政課題について活発な議論が交わされました。市民の皆様へ配布された「松江市生活応援おまっちょお買物券」の使用期限は9月末までとなっております。使い忘れのな

いよう、お早めにご活用ください。夏の疲れが出やすい時期ですので、どうぞご自愛のうえ、健やかにお過ごしください。

議会広報等委員会 委員 吉岡 麻美

「市議会だより」へ皆さんのご意見をお寄せください

〒690-8540 松江市末次町86
議会広報等委員会(松江市議会事務局)

電話(0852)55-5053 ファックス(0852)55-5533
議会事務局メールアドレス giji@city.matsue.lg.jp

松江市議会

